

4. 完全学校週5日制対応プログラムについて

(5) 休日に保護者がいない子どもへの配慮

【 事例17の特色 】

芳賀町「とんがり教室」では、地域住民による公民館活動を通して児童の健全育成を図ることを目的に、平成13年9月から毎週土曜日8:30～12:30に、公民館分館で様々な活動が実施されている。これは、5日制になってからもすべての保護者が土曜日に休める状況にないことを踏まえ、子どもたちの活動の場の確保という面からも、大きな期待が集められている。各プログラムの講師には、活躍の場を求める地域の人材やジュニアリーダースクラブ員などがあたり、健全な地域づくりにも寄与している。このことにより、地域内の大人や子どもたちが気軽に分館を利用するようになり、異世代間の交流も深まっている。

《事例 17》

事業名（市町村）	「とんがり教室」（芳賀町）
事業主体（実施機関）	芳賀町公民館南高根沢分館
【事業（施設）の概要及び特色】	
<p>1. 目的</p> <p>完全学校週5日制の実施により、児童の家庭や地域での生活時間が増加した。しかし、すべての保護者が土曜日に休みという現状にはない。その活動の場として地域社会の重要性が指摘されている現在、地域住民参加による公民館活動を通して児童の健全育成を図り、あわせて地域の発展に寄与することを目的に本事業を実施する。</p>	
<p>2. 概要及び特色</p> <p>「とんがり教室」は、芳賀町公民館南高根沢分館内に設置し、平成13年9月22日より開設された。開設時間は原則として土曜日の8時30分から12時30分までとし、活動内容及び指導者については、事前にプログラムを作成し、児童及び保護者に周知しておく。送迎方法は保護者の裁量で実施し、経費は基本的に無料とする。また、保険は、町で加入している公民館総合保険の対象とする。講師については、地域の人材やジュニアリーダースクラブ員を中心に活動していただく。</p>	
<p>3. 取り組みによる効果</p> <ul style="list-style-type: none">・地域内の隠れた「特技」の持ち主を発見できた。（藁草履づくり、そば打ち）・高齢者の「生きがい」づくりに貢献できた。（老人クラブ）・各種団体、地域結社の「まとまり」がよくなった。（子ども会育成会、地域公民館）・地域内の方々や子どもたちが気軽に分館を利用し、さらに遊びに来るようになり、異世代間の交流が深まった。	
<p>4. 今後の課題</p> <p>設立構想の時点では児童・生徒を対象と考えたが、現実的には建物のスペースの点があり、とりあえず児童だけということで開設した。現在児童数は25名で、この人数が精一杯であり、希望者がいても受け入れることはできない。また、入りたいが教室までの距離が遠すぎて通えないとする不満の声もある。</p>	

参考《 平成14年度とんがり教室 プログラム例 》

平成14年度実施された主なプログラムを紹介します。

- 4月26日 「とんがり教室」の説明
- 5月11日 「絵てがみ」を書こう
- 5月25日 郷土の「民話」を聞こう
- 6月 1日 「ケーキづくり」に挑戦しよう
- 6月 8日 楽しく「折り紙」をつくろう
- 6月15日 「ちぎり絵」をつくろう
- 7月 6日 「マジック」を覚えよう
- 7月13日 「交通規則」を守ろう
- 7月27日 「アイスクリームづくり」に挑戦しよう
- 8月 3日 「まゆ玉」をつくって楽しもう
- 8月10日 お姉さんたちと「夏休みの宿題」をしよう
- 8月17日 みんなで楽しく「アニメ」を見よう
- 8月31日 自由あそび
- 9月 7日 「とんがり教室」第1回ゲーム大会
- 9月21日 「焼き物づくり」に挑戦しよう
- 10月 5日 回りの田圃で「落ち穂」を拾う
- 10月12日 焼き物づくりに挑戦しよう（絵付け）
- 10月26日 「粃の脱穀」と「焼き物の展覧会」
- 11月 2日 牛乳パックで「帽子」をつくろ
- 11月16日 自分のマフラーを編もう
- 11月30日 昔の遊びをしよう（お手玉・ペーごま）
- 12月 7日 「クリスマス・リース」「凧」をつくって飛ばそう
- 12月21日 落ち穂拾いであつめたお米で楽しく会食しよう